

食品輸出セミナー ～米国の関税措置と米国市場の最新動向～

関西広域連合では、食品の輸出促進に向けた機運醸成を図るため、食品輸出セミナーを開催します。

今回は、米国の関税や市場の最新動向を理解し、ご視聴いただく皆様の今後の輸出拡大への第一歩となることを目指します。

既に輸出に取り組まれている事業者の方はもちろん、これから挑戦したいとお考えの方や興味のある方もぜひお気軽にご参加ください。

- ◆ 日 時：令和8年2月6日（金）午後2時～午後4時
- ◆ 場 所：ZOOMを利用したオンラインセミナー
- ◆ 対象者：食品輸出に関心をお持ちの食品事業者等（定員枠なし）
- ◆ 費 用：無料
- ◆ 主 催：関西広域連合

◇ プログラム

講演1 トランプ政権の関税政策と日本企業への影響

日本貿易振興機構(ジェトロ) 安東 利華 氏

講演2 米国現地マーケットの最新状況及び関税措置の影響について

クラウン貿易株式会社 山根 雄介 氏

講演3 輸出に取り組む事業者の事例報告①

株式会社ほんま 本間 幹英 氏

講演4 輸出に取り組む事業者の事例報告②

梅乃宿酒造株式会社 吉田 佳代 氏

申込方法

下記 URL または右の二次元コードからお申込みください

<https://logoform.jp/form/WEVN/1307262>



申込締切：令和8年2月4日（水）

お問い合わせ先

関西広域連合 広域産業振興局 農林水産部 販売促進課（和歌山県 食品流通課内）

担当：平尾・前坂・井汲 TEL：073-441-2817

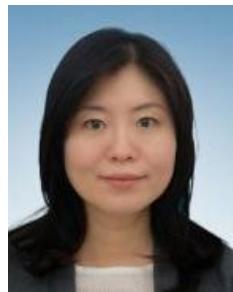
講演者紹介

講演 1

トランプ政権の関税政策と日本企業への影響

日本貿易振興機構（ジェトロ）調査部 米州課 課長代理 安東 利華 氏

2007 年にジェトロ入構。調査部北米課、貿易制度課、シドニー事務所、農林水産食品部調査チームなどを経て、2025 年 6 月より現職。



講演 2

米国現地マーケットの最新状況及び関税措置の影響について

クラウン貿易株式会社 営業部 特販課 課長 山根 雄介 氏

北米を中心に、世界約 30 か国・地域へ日本食品・食材を輸出。小売用から業務用まで幅広く取り扱い、常温・冷蔵・冷凍の各温度帯に対応した輸送体制を整備。米国市場の最新動向や関税措置が日本食品輸出に及ぼす影響について、実務経験に基づき解説いただきます。



講演 3

輸出に取り組む事業者の事例報告①

株式会社ほんま 代表取締役社長 本間 幹英 氏

明治 39 年（1906 年）に北海道で創業し、100 年を超えて菓子づくりの伝統と技を受け継ぐ老舗。代表製品「月寒あんぱん」をはじめ、和洋折衷の菓子を展開し、海外向けに輸出仕様のパッケージ改良等にも取り組む。米国を含むグローバル市場における展開と今後の取り組みを紹介いただきます。



講演 4

輸出に取り組む事業者の事例報告②

梅乃宿酒造株式会社 代表取締役 CEO 吉田 佳代 氏

明治 26 年（1893 年）創醸の老舗酒蔵。日本酒・リキュールを中心に国内外で展開し、伝統の技と革新の感性を融合させながら新しい酒文化を創造する志のもと、邁進。米国市場ではブランド価値の浸透と販路開拓を推進。トランプ大統領来日に際して開催された昼食会では本蔵の日本酒が提供された。米国市場での展開と今後の取り組みを共有いただきます。

